

あなたに伝えたい

上尾市議会議員（無所属）

市政&議会

井上しげる

レポート



発行 2017年10月 NO 40 〒362-0031 上尾市東町2-4-11 TEL・FAX 048-773-3436

E-mail shigeru1952@hotmail.co.jp ホームページ <http://5-inoue.com/>

9月定例会市議会
報告します

平成29年度上尾市一般会計補正予算など20議案を可決 補正予算は北上尾駅西口駅前広場植樹、 就学援助費の入学前支給などを計上

9月定例会市議会は、8月30日に開会され、市長から平成29年度上尾市一般会計補正予算案、新図書館建設に係る「工事請負契約の締結について」の4議案など26議案が提案され、20議案を可決し、9月20日に閉会しました。（平成28年度の各会計決算認定議案6件は決算特別委員会に審議付託）

平成29年度上尾市一般会計補正予算は、1億1737万9千円の増額補正で、補正後の一般会計予算の総額は628億9693万5千円となります。

一般会計補正予算の主な歳出については、北上尾駅西口駅前広場の植樹や新入学児童・生徒学用品費（就学援助費）の入学前支給などの事業を計上しています。補正予算に計上された全事業は、下表のとおりです。

上尾政策フォーラム **新図書館複合施設建設に係る4議案に反対**

また、新図書館複合施設建設に係る建築工事、自動書架・家具工事、電力設備工事、空調換気設備工事の「工事請負契約の締結について」の4件の議案が提案されました。（外構工事など、その他の工事については議会の議決案件になりません。）工事名、契約金額、請負業者は次のとおりです。

工 事 名	契約の相手方	契約金額	工 期
(仮) 新図書館複合施設建設工事（建築工事）	千代本工業株式会社	1,283,040,000	平成31年2月28日
〃（自動書架・家具工事）	株式会社島村工業	268,272,000	平成31年2月28日
〃（電力設備工事）	栄電業株式会社	232,200,000	平成31年2月28日
〃（空調換気設備工事）	アサヒ住建株式会社	361,584,000	平成31年2月28日

【9月補正予算に計上された全事業】

（単位：千円）

事 業 名	予算額	事 業 内 容
農産物生産・供給体制強化支援事業	11,500	農業者が高収益な栽培体系へ転換を図るための機械導入補助
道路修繕関係事業	70,050	亀裂による道路舗装の打替えなど緊急的な修繕工事
駅前緑化事業	12,324	北上尾駅西口駅前広場に樹木や花の植栽
就学援助補助事業	17,382	新入学児童・生徒に入学前（2月末）に就学援助費を支給
国民年金一般事務費	4,945	日本年金機構へ提出する届出書等の電子媒体化



井上しげるの一般質問



井上しげるは、①新図書館複合施設の建設をめぐる建設地の土地選定問題や上平移転後の現図書館の利用など②無戸籍者の現状と対策について質問しました。

用地決定の会議もない 記録もない でも 3か月後には用地交渉 明らかにできない? しない? 用地選定の経過

用地選定の経過がますます不透明になっています。これまで市は「平成 24 年から候補地を検討してきた」と説明してきました。しかし、現在の上平公園西側の建設地については、平成 25 年 8 月に候補地として検討したと答弁しました。誰が招集した会議で、議事録はあるか、などを質しましたが、曖昧な答弁に終始し、用地選定の経過を明らかにできませんでした。

井上 現建設地は、いつから検討されたのか。

部長 平成 25 年 8 月からです。

井上 誰が候補地を提案したのか。

部長 教育総務部の方で候補地をあげ、検討してきました。

井上 要するに自然に候補地があがり、言い出した人はいないのですね。会議はいつしたのか。

部長 会議は行ってない。打ち合わせの中で出された。

井上 問題なのは、記録がないことだ。(議事録がないことを前一般質問で答弁) 38 億円かける図書館建設事業が会議もなく、記録もなく、3 か月後に地権者との用地交渉に入ったことが明らかになるなど異常な事業の進め方だ。以下、市長とのやり取りです。

井上 市長は前回の一般質問で、平成 25 年 8 月頃聞いたと答弁されたが、誰から聞いたのか。

市長 担当の教育総務部から相談があるところであります。

井上 相談があったということですか。

市長 そのとおりです。

井上 それに対して、市長はどうお答えになったのか。用地交渉に行つてこいと命じたのですか。

市長 これはいろんな形で、まだいわゆるどこの形が決まっているわけではございません。

ですからいろんなこともあって、その中で話をしています。 意味不明ではありませんか?

【上尾市が埼玉県用地課との事業認定についての相談記録】平成 25 年 11 月 29 日 10 時~11 時 20 分

・「(図書館の) 移転候補地としていくつか検討してきた結果、今回の場所(上平公園西側)を建設場所と決定し、地権者(7名)と交渉を開始したが、譲渡所得税の控除が受けられるかどうかわからないまま交渉を継続することはできないため、事業認定の相談に伺った。

・起業地の範囲は、まだ確定ではないが、場所を変更することはない。

事業認定の埼玉県との 相談記録がない

また、上記の埼玉県との相談記録について、埼玉県にはあるものの、上尾市には記録が存在しないと答弁しました。しかし、通常の市の業務では考えられないことです。市の職員は「上尾市職員服務規程」で「職員は、出張業務を終え帰庁したときは、遅滞なくその要領を口頭で報告し、軽易なものを除き、速やかに復命書を旅行命令権者に提出しなければならない。」と規定しています。

「輕易なもの」と強弁 「復命書」がないは 異常な事態

「復命書はない」と答弁する市は、服務規程の「輕易なものを除き」に該当すると強弁しました。しかし、埼玉県の写真記録には事業認定の手續きについて詳細に説明していることが記載されています。事業認定事務は、代執行を伴うもので、簡単に認定されるものではありません。事業認定は事業の核心でどうして「輕易なもの」とは言えないことは明らかです。

「会議は開いていない、記録はない」を繰り返す答弁は、森友、加計問題を彷彿させるものです。

「現図書館床面積を縮小しなければ」は「最適化債」申請の要件でないことを認める 現図書館に残す床面積 133㎡ → 150㎡ → 最大限 → 240㎡ と二転三転

市は、埼玉県に「最適化債」（地方交付税対応の借金）を申請するために、現在の図書館の床面積を縮小しなければならないと説明してきました。そして、今議会では「上尾分館」を 240 ㎡とすると答弁。井上 現図書館 1 階部分に「分館」を 150 ㎡しか残せないというのは「最適化債」申請の絶対的な要件か。

部長 現図書館本館に残せる図書館部分の面積や配置までは制限されていない。
しかし、市の公共施設等総合管理計画との整合性を考慮する必要があります。

市の「公共施設等総合管理計画」の 40 頁には図書館について個別基本方針が記載されています。

- ◆図書館は、図書館サービスの継続を前提に、計画的な修繕・改修・更新を実施します。
- ◆図書館の更新にあたっては、図書館分館及び公民館図書室を含め、今後の利用動向や電子図書館サービスへの対応なども考慮して、規模の最適化を図ります。

と方針を掲げていますが、面積を現図書館本館と新図書館との面積差でなければならないとの記述はありません。

導入費1億5000万円、維持管理費3300万円（10年で）計画変更して導入 自動書庫 半分は空き書庫に

当初、計画のなかった自動書庫を導入することを決め、工事請負契約を締結しました。計画変更の理由を複合施設になったため図書館面積が縮小したからと説明しています。自動書庫は、県内でさいたま市中央図書館と川口市中央図書館の大規模図書館が導入していますが、導入費が高額で、多額の維持管理費が掛かるうえ、停電や故障等のトラブルが生じると機能しなくなる問題もあります。

1 億 5000 万円の巨費をかけて導入する自動書庫も右表のように現図書館蔵書数から新図書館の開架数を引くと 12 万冊の収容で半分が空き書庫状態とも言えます。

現図書館の蔵書数	30 万冊	A
自動書庫の蔵書可能数	25 万冊	B
新図書館の開架冊数	18 万冊	C
自動書庫への閉架冊数	12 万冊	A-C
自動書庫利用率	48%	



全国で700人 上尾市で8人

法務省の調査で、親が出生届を出さずに「無戸籍者」となっている人が 1403 人確認され、今年 7 月の時点でも 700 人いることがわかりました。「無戸籍者」は、民法 772 条の規定で婚姻中に妊娠した子は夫の子と推定し、2 項では離婚後 300 日以内に生まれた子は元夫の子と推定すると規定されていることにより、出生届を出さないことなどによるものです。また、DV などにより無戸籍になっているケースもあります。井上しげるは、兵庫県明石市の対策事例を紹介しながら上尾市の対策を質しました。

妊娠届書のアンケートの追加項目など早期把握の対応を！

明石市では、平成 26 年 7 月に行った法務省の調査後、10 月に全国で初めての無戸籍者に対する支援をスタートさせました。相談窓口の設置、無戸籍者総合支援センターの設置などや早期把握の推進として妊娠届出書の様式変更、妊婦全員面接などに取り組んでいます。

井上 上尾市の対策は、市民課の窓口に来た人への対応であり、早期把握の取り組みが必要だと思いが、明石市が行っている妊娠届出書のアンケートの追加はできないか。

部長 明石市に確認したところ平成 28 年度 5 件の方が無戸籍になる可能性があるかと把握したとのことでした。妊婦さんの全件面接を実施したことにより把握できたものであるとのこと。

上尾市においても母子健康センター等の専門職による面接をより充実させたい。

アンケートの追加については、今後の課題としたい。

上尾政策フォーラムの

新図書館複合施設建設の「工事請負契約の締結について」議案4件への反対討論

議案第 48 号、及び第 49 号、第 50 号、第 51 号について一括して、上尾政策フォーラムを代表して反対討論を行います。

私たち上尾政策フォーラムは、新図書館複合施設の建設に係る予算の議案について、これまでも反対の立場から修正案の提出などを行ってまいりました。

新図書館複合施設の建設に反対してきた理由は、本事業について多くの市民の合意と納得が得られていないもとの、強引に進めることなく、一度立ち止まり、広く市民の声を聞く機会を設けることが必要だということでした。

しかし、残念ながら市は、市民の声を聞く機会を設けることはしませんでした。

今年 5 月に市が実施した現図書館のリニューアルについてのアンケートの市民の意見では、現本館の充実や移転に反対する意見も多く出されているように、現在でも市民が納得していない状況がわかります。

文教経済常任委員会の質疑のなかで、議案第 48 号の工事請負契約の締結では、建築工事を、分離発注しており、その結果、通常の一括発注より契約金額の約 1%の経費が多くなっていることがわかりました。

また、図書館単独館から複合施設に変更されたことにより、当初導入の検討がされていなかった自動書庫が導入されることになりました。自動書庫は、約 1 億 5000 万円という多額の導入費、10 年間で 3300 万円という多額のランニングコストが必要となることなどの問題点もあります。

以上のことから新図書館複合施設の係る工事請負契約の締結についての議案 4 件について反対いたします。（井上しげるが上尾政策フォーラムを代表して反対討論を行いました。）



愛犬 いき の つがやき

みなさん こんにちは！

このレポートが 届くころは 秋も深くなっているかな？

今年は 稲刈りが 早かったかな？ お母さんの田舎は台風で稲が倒れて大変だったんだよ

台風や大雨 いろいろありすぎるね 芝川、鴨川が心配

これからの地球が 心配だワン！！